4「こおりやま版住宅ファイル推進事業」

協議会名:こおりやま既存住宅流通促進協議会

構成員: NPO法人こおりやま空家バンク(代表者)、郡山市建築行政協力会、(公社)福島県不動産 鑑定士協会等

郡山市への移住促進と空き家対策を目的として設立されたNPO法人こおりやま空家バンクを活用して、耐寒性・耐震性を具備した建物リフォームの促進を図ります。高水準のリフォームを施して一定の性能基準を満たした既存住宅を本協議会認定の「優良住宅」とし、既存住宅の質の確保等を目指します。また既存住宅の適正な市場価格を査定するツールとして住宅ファイルを導入します。住宅履歴情報の保存・管理等を通じて建物の問題点・改善点等を「見える化」することにより需要者が安心して取引できる市場を実現します。

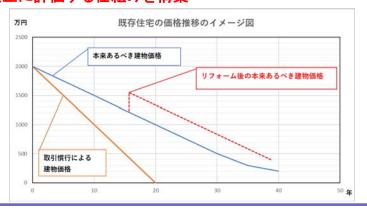
1. 住宅の維持保全・性能向上に係る取組

- 新耐震基準を満たした建物についてリフォームを促進
- インスペクションを実施し、既存住宅瑕疵保険への加入により安心を付与。
- 住宅履歴情報の保存・管理等を通じて、建物の情報を「見える化」 →購入者が安心して既存住宅を取引出来る市場を実現

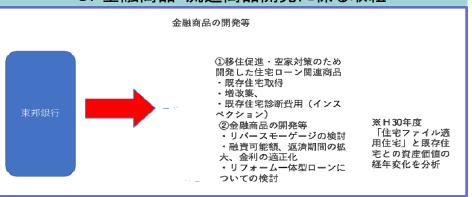


2. 住宅の資産の価値の評価に係る取組

- 住宅ファイル制度を導入し、建物積算価格査定システム(JAREA HAS)を用いてリフォーム等を反映した建物価格を査定
- 福島県の地域的特性にふさわしい耐震性・断熱性能等の住宅性 能を適正に評価する仕組みを構築



3. 金融商品・流通商品開発に係る取組



4. 住宅ブランド化・情報提供に係る取組

- 住宅ファイル適用物件について、協議会及びこおりやま空家バンクのHPで認定マークを表示
- •性能向上リフォーム、価値保全リフォーム等の実施により優良住 宅の表示
- 郡山市等との連携強化による情報提供を実施

